

# いなみ



稲美町イメージキャラクター「いなみ」



おともだちがいっぱい  
(天満東幼稚園)

1  
月  
臨  
時  
会

3  
月  
定  
例  
会

新年度予算 安全安心のまちづくり ..... 2P

5年度 主な予算をピックアップ ..... 4P

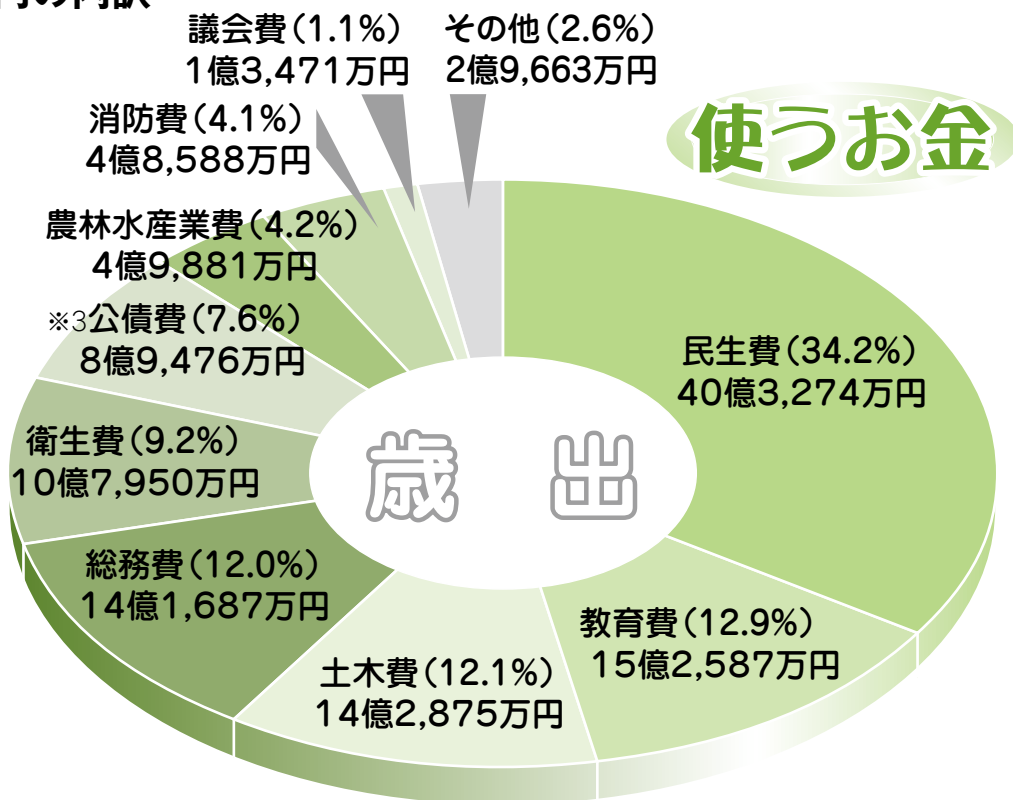
まちづくりをどうする 13人が一般質問 ..... 13P

全国広報クリニックに参加 ..... 21P

# のまちづくり

## 億円を可決

億円の内訳



## 定例会

3月定例会は、2月22日に招集され、3月22日までの29日間の日程で開かれました。

13人の議員が一般質問を行い、5年度予算をはじめ、条例の制定及び改正、4年度補正予算など25議案を可決しました。また、決議1件を可決しました。(9〜12ページ)

なお、今期定例会の傍聴者は延べ27人でした。

## 用語説明

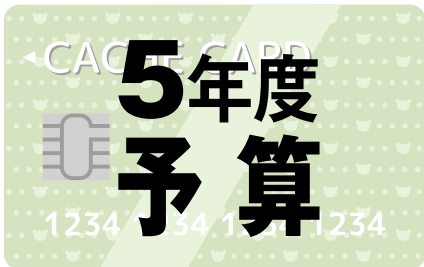
- ※1 町債  
町が借り入れるお金。道路や建物など、長期間使用する施設の建設費を、今後利用する住民にも負担してもらうもの
- ※2 繰入金  
歳入(入ってくるお金)が不足する場合に、基金(町の貯金)を取り崩して必要な事業に使うお金
- ※3 公債費  
借入金(町債)の返済をするお金

5年度予算は特別委員会を設置し、5日間をかけて審査しました。

一般会計117億9千万円、特別会計、水道事業会計及び下水道事業会計を合わせて103億8千万円で、総額221億円を超える予算となりました。

防犯カメラ設置事業、庁舎維持改修事業などを予算計上しています。

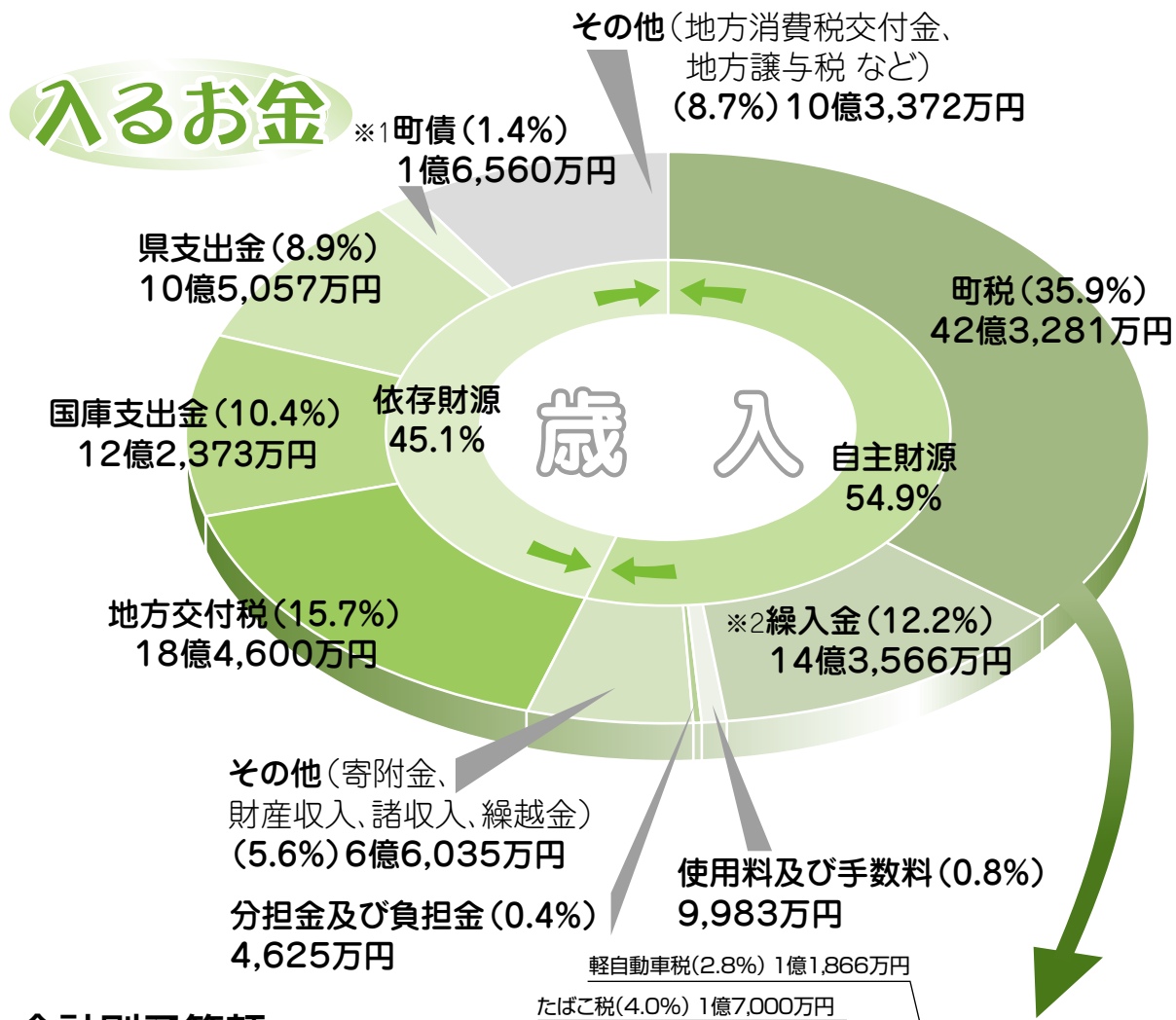
(4〜7ページ参照)



# 安全安心

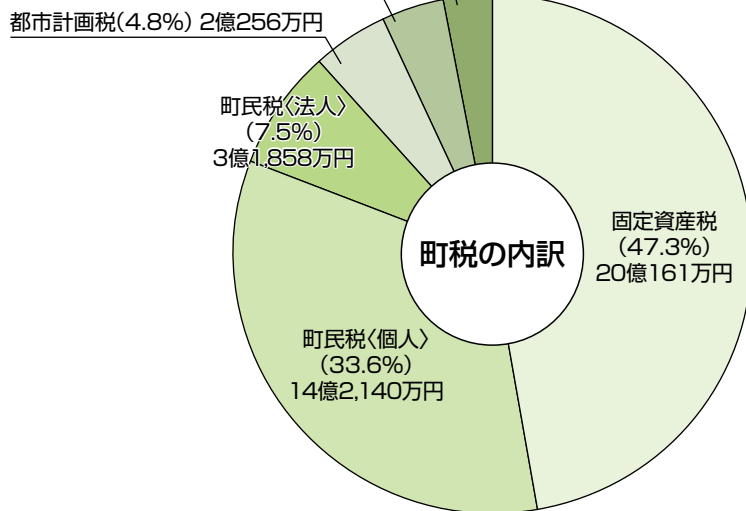
## 総額 221

### 一般会計 117



### 会計別予算額

区分	5年度予算額	対前年伸び率
一般会計	117億9,452万円	6.7%
特別会計	国民健康保険	37億8,456万円 3.4%
	後期高齢者医療	5億2,081万円 8.4%
	介護保険	25億9,256万円 4.2%
	介護サービス	3,118万円 3.6%
	小計	69億2,910万円 4.1%
水道事業会計	10億1,964万円 20.3%	
下水道事業会計	24億3,546万円 2.0%	
合計	221億7,872万円 5.9%	



\*伸び率は、4年度当初予算に対するの比率です。表示単位未満を四捨五入しており、積み上げと合計が一致しない場合があります。

## 水利施設等保全高度化事業を実施

7000万円

水管理の省力化や維持管理費の低減、農地集積等、農業経営の効率化と継続を図るため、農業用施設の整備に向けた機能保全計画及び事業計画を策定します。

対象は、岡地区再整備及び草谷川地区パイプライン更新です。（質疑は7ページ）



更新されるパイプラインのバルブ（草谷川地区）

## 役場庁舎を改修

2億8391万円

庁舎新館は建築後23年が経過し、施設の老朽化が進んでいるため、空調設備の更新や照明器具のLED化等の改修工事を行います。

また、庁舎本館は、外壁の点検及び修繕等の改修工事を行います。（質疑は6ページ）



LED化等が予定されている庁舎新館



昨年のサプライズ花火（加古大池）

町内のにぎわいの創出を目的として、住民団体等が実施するイベントの開催やサプライズ花火に要する費用に補助金を交付します。（質疑は7ページ）

640万円

## 住民団体実施イベントに補助金交付

## 行政手続きのオンライン化



申請を受け付ける窓口

行政手続きの地理的・時間的負担を解消し、利便性や満足度を高めるため、本町が申請を受け付ける行政手続きのうち、オンライン申請が可能なものを、順次オンライン化していきます。（質疑は6ページ）

310万円



予約システムが導入されるいなみ野体育センター

スポーツ施設等に予約システムを導入

810万円

いなみ文化の森及び町内各スポーツ施設の利用者の利便性の向上を図るため、6年度からインターネット予約の開始を予定しています。

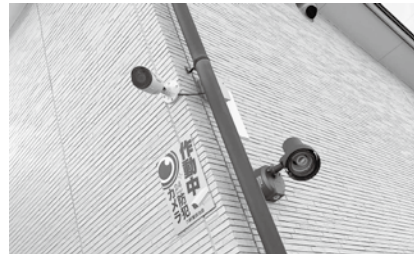
5年度は、この開始に向けて予約システムを導入します。(質疑は7ページ)



防犯カメラの設置を拡充

1121万円

地域が行う防犯カメラの設置等の促進とともに、通学時や外出時の住民の安全確保を図るため、6年度以降、町内全域に町が管理する防犯カメラを設置します。5年度は設置に向けて、設置場所の検討や機種選定、調査等を行います。(質疑は6～7ページ)



増設される防犯カメラ(六軒屋公会堂)

高齢者の健康維持・フレイル予防を推進

1208万円

後期高齢者の健康維持・フレイル予防のため、後期高齢者の医療保険者である後期高齢者医療広域連合と町が協力して、保健事業と介護予防事業を一体的に実施します。(質疑は7ページ)



手作業でフレイル予防(いきいき広場 国岡地区)

全小中学校体育館の照明をLED化

1034万円

大規模改造工事で既に体育館の照明のLED化が完了している天満東小学校、稲美北中学校以外の5校の体育館で使用されている照明器具を、電気代の抑制及び脱炭素推進の観点などから、計画的にLED照明に更新していきます。



LED化された天満東小学校体育館

# 庁舎新館を改修

一般会計 総額11.7億9千万円の予算を審査



改修される庁舎新館

## 主な質疑

### 〔総務費〕

#### オンライン申請導入事業

**問** オンライン申請時の発行手数料の支払方法は。

**答** 5年度からの導入開始時点では、クレジットカードによる決済を予定している。

**問** 申請した証明書等は、郵送してもらえるのか。

**答** 証明書等の発行手数料に加え送付費用もオンラインで決済していただき、自宅に郵送する。

### 情報発信事業

**問** 役場新館ロビーに設置する電子看板で発信する情報の内容は。

**答** 移住定住促進PR動画や町広報に掲載している行政情報などを順番に表示する。

### 庁舎維持改修事業

**問** 工事の期間は。

**答** 5年7月から6年3月末までの予定。

**問** 住民や窓口業務に支障はないか。

**答** 土・日曜日等に工事を行い、窓口に支障がでないよう努める。

### 〔民生費〕

#### 子育て支援家庭訪問事業

**問** 児童の養育等の支援が必要な家庭に対し、5年度から新たに実施する支援内容は。

**答** 「子育て支援ヘルパー派遣」の対象を、妊婦及び中学3年生までの児童のいる世帯に拡充する。

また、虐待のおそれやリスクを抱える家庭に対しホームヘルパー派遣や養育の助言指導等を行う「養育支援訪問」、子育てに不安等を持つ来所が困難な家庭を訪問し助言指導を行う「子育て支援家庭

訪問」を新たに実施する。

**問** 養育支援及び育児支援で訪問する対象家庭の把握方法は。

**答** 妊娠期から出産・子育てまでの一貫した支援を行う伴走型相談支援と連動させながら、母子手帳交付時の面談や妊婦訪問などで対象者の把握に努める。

### 防犯カメラ設置等事業

**問** 町が通学路や主要道路に設置する防犯カメラの設置予定数は。

**答** 5年度は過去の犯罪状況などを踏まえて設置場所を検討し、6年度以降に約100台の設置を予定している。



太陽光発電システム（左）と蓄電池システム（右）

**問** どのようなカメラを設置するのか。  
**答** 5年度の調査で、機種を選定する。

〔衛生費〕

高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業

**問** 後期高齢者の健康維持やフレイル予防のために実施する事業の内容は。

**答** いきいき広場でオーラルフレイル（口腔機能の低下）予防の講話と健康相談、質問票によるフレイルチェックを実施する。

糖尿病未受診者及び治療中断者には、受診勧奨や保健指導を行う。健診・医療・介護の

いずれも利用していない人には、訪問による状況把握や情報提供を行い、必要な機関へつないでいく。

**問** 訪問体制は。

**答** 専門の保健師に加え、必要に応じて管理栄養士等も同行する。

カーボンニュートラル推進事業

**問** 住宅用太陽光発電システムの現行の設置補助額（1階当たり1万円で上限5万円）から変更するのか。

**答** 最近では、住宅に太陽光発電システムと蓄電池システムを同時に設置する家庭が増えていく。そのため、5年度からは、住宅用太陽光発電システム設置に

3万円、住宅用蓄電池システム設置に3万円、両システムの同時設置に6万円の補助を行う。

〔農林水産業費〕

農業に頼らない稲作技術実証事業

**問** 事業の概要は。

**答** 3集落営農組合に委託し、町内4カ所の実証圃場に万葉の香（コシヒカリ）を植える。代掻き時や田植え後の農薬散布を減らし、各圃場の収穫量を比較する水稲雑草防除技術の実証実験を、県農業改良普及センターとJAAの協力を得て行う。

水利施設等保全高度化事業

**問** 岡地区再整備の完了時期は。

**答** 8年度に事業着手し、17年度に完成予定

**問** 地元負担は。

**答** 事業費の標準的な負担割合は、国50%、県27・5%、町10%、地元12・5%だが、要件を満たしていれば、

事業完了後に交付金として還付される。

〔商工費〕

にぎわい創出補助事業

**問** 自治会の夏祭りや盆踊りは補助対象か。

**答** 町内全域から参加者が集えるイベントが対象で、団体の構成員のみが参加するイベントへの補助は難しい。

**問** サプライズ花火の補助上限額は80万円だが、この額で実施できるのか。

**答** 4年度にいなみ大池まつりの代替イベントとして町が実施したサプライズ花火は、花火代と警備代を合わせて80万円以内で賄えた。これを基に補助額は1団体1回当たり80万円としている。

〔土木費〕

国安小池公園整備事業

**問** 整備の内容は。  
**答** 5年度に多目的広



整備される国安小池公園

〔教育費〕

幼・小・中一貫した国際理解教育推進事業

**問** 5年度から実施する英語外部検定試験の対象を、中学3年生にする理由は。

**答** 出題内容が、中学3年生レベルのためである。また、検定試験の実施で、現在導入しているALT（外国語指導助手）による指導の成果も測る。

スポーツ施設等予約システム導入事業

**問** ネット予約なら、スポーツ施設の予約はいつでも可能か。

**答** 24時間予約できる。システム導入後も体育センター窓口での直接予約は可能か。

**問** 現在のところ、ネット予約のみを想定している。ネット環境をお持ちでない人のために窓口に端末を設置し、それを使ってネット予約をしていたらどうか。

**答** 現在、団員全員の口座情報を集約中で、登録作業等を行い、6年度から個人口座へ振り込む。

〔消防費〕

消防団員処遇改善事業

**問** 消防団員の報酬は5年度から増額されるが、その支払方法は。

**答** 現在、団員全員の口座情報を集約中で、登録作業等を行い、6年度から個人口座へ振り込む。



増設されることになった母里放課後児童クラブ

# 臨時会

## 1月臨時会

第183回臨時会は、1月31日に開催されました。  
母里第2放課後児童クラブを新設するための条例の改正、4年度補正予算の2議案を可決しました。

# 母里第2放課後児童クラブを新設

### 改正された条例

○稲美町放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正

母里放課後児童クラブは、平成25年度に指定管理者制度を導入し、管理運営を行ってまいりました。

令和4年度に引き続き、5年度も定員を超える利用申し込みがありました。

この待機児童を解消するため、5年4月から母里小学校の教室1室を活用し、母里第2

放課後児童クラブ（定員38人）を開設します。

＝ 全会一致 可決 ＝



4年度  
一般会計補正予算  
(第7号)

〈反対〉 木村 圭一

国の臨時交付金を活用して、生活困窮者への支援を求めた。しかし補正予算でなにも提案していない。

〈賛成〉 池田 博美

円滑な町政運営・教育行政に必要不可欠な予算の補正であるため、賛成する。

〈賛成〉 山田 立美

ふるさと納税の寄附額の増加、共働き世帯の児童を預かる放課後児童クラブの増設に伴う補正で、賛成する。

＝ 賛成多数 可決 ＝  
(賛成12、反対1)

## 令和4年度 一般会計補正予算 (第7号)

補正増額 2,550 万円 総額 124 億 6,562 万円

ふるさと納税推進事業費などを増額

### 〈第7号〉歳入の主な内容

#### ○一般寄附金

6,123 万円増額

4 年末に想定を上回るふるさと納税があったことによるものです。

### 〈第7号〉歳出の主な内容

#### ○ふるさと納税推進事業

2,179 万円増額

4 年末に想定を上回るふるさと納税があったことに伴う、ふるさと納税報償費や納付システム使用料などの費用です。

＝ 賛成多数 可決 ＝ (賛成12、反対1)



# 3,000m<sup>2</sup>以下の 商業施設の建築可能に

定例会

	地区計画区域
	地区施設 (道路 4m) 【中心後退】
	A 街区 (県道大久保稲美 加古川線沿道 30m)
	B 街区
	C 街区



都市計画決定変更後の計画図 (旧加古村役場跡周辺地区)

## 旧加古村役場跡周辺地区

# 建築制限を緩和

改正された条例

制定された条例

○稲美町地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正

旧加古村役場跡周辺地区の地区整備計画区域において、A街区の面積を約3・5畝から約3・3畝、B街区の面積を約5・0畝から約5・9畝に変更するとともに、新たにC街区を加えます。

C街区の面積は約1・0畝で、新たにC街区を設定することで、床面積3平方メートル以下の商業施設の建築が可能になります。

この条例改正により、旧加古村役場跡周辺地区の地区計画の変更内容が建築確認申請時の審査事項となり、強制力が発生します。

### 主な質疑

問 現在の環境を守りながら今後の住みよい環境づくりを目指す設定となっているのか。

答 A街区は住宅だけでなく沿道サービス施設等の立地を促進する地区で、B街区はゆとりのある低層住宅の立地を促進する地区となっている。

また、新たに追加するC街区は、日常生活の利便性に資する施設の立地を促進する地区となっており、住みよい環境づくりを心がけ、各街区にそれぞれ役割を持たせた設定をしている。

〓全会一致 可決〓

○稲美町議会の個人情報保護に関する条例の制定

稲美町議会が保有する個人情報、これまで稲美町個人情報保護条例で保護されていたが、個人情報の保護に関する法律が改正され、5年4月1日から個人情報保護制度の体系が変わります。

これに伴い、議会については条件等により共通ルールに沿った自律的な措置を講じることが望ましいとの見解が示されたため、議会における個人情報保護、取り扱いについて執行機関との差異が生じないようにするため、議会独自の条例を制定します。

〓全会一致 可決〓

4年度  
一般会計補正予算  
(第8号)

○財政調整基金に4億3,186万円を積み立て

歳入歳出補正額の調整により、余剰分を財政調整基金に積み立てます。

主な質疑

問 基金を住民生活支援に活用しないのか。

答 財政調整基金の残高も増えているが、同時に起債の残高も増えている。また、高齢化の進行に伴う医療費や介護に係る費用及び社会保障費の増加、インフラ整備など、今後様々な予算が必要になる。今後も、住民生活をしっかりと支援していく。

問 積み立て後の財政調整基金の残高は。

答 51億3,341万2千円となる。

＝賛成多数 可決＝  
(賛成12、反対1)

令和4年度 一般会計補正予算 (第8号、第9号)

補正増額 3億1,725万円 総額 127億8,287万円

天満幼稚園の大規模改造事業費などを増額

〈第8号〉歳出の主な内容

○財政調整基金積立事業

4億3,186万円増額

歳入歳出補正額の調整により、余剰分を財政調整基金に積み立てています。

○町道草谷学校線歩道整備事業

1,584万円増額

町道草谷学校線歩道整備に係る工事費や用地費です。(5年度に繰り越し)



歩道が整備される草谷学校線

○幼稚園施設維持管理事業

1億3,966万円増額

天満幼稚園の既存園舎の大規模改造事業に係る監理委託料及び工事請負費です。(5年度に繰り越し)



大規模改造が予定される天満幼稚園

○地域介護拠点整備事業

8,294万円新設

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、介護施設等が居室等に簡易陰圧装置を設置するための経費に対する補助金です。

＝ 賛成多数 可決 ＝ (賛成12、反対1)

〈第9号〉歳入の主な内容

○機構集積協力金

94万円増額

(注) 機構集積協力金の対象となる農地面積の拡大に伴う県補助金です。

〈第9号〉歳出の主な内容

○農業総務一般管理事業

94万円増額

対象となる農地面積の拡大に伴う機構集積協力金です。

(注) 機構集積協力金

農地中間管理機構(農地バンク)を活用して、担い手への農地集積・集約化に取り組む地域に対して交付される協力金

＝ 全会一致 可決 ＝



4年度  
一般会計補正予算  
(第8号)

〔反対〕 木村 圭一  
財政調整基金に4億3千万円を積み立てているが、商工業の振興、住民生活支援に充当すべきだ。

〔賛成〕 池田 博美  
幼稚園改造や住民生活を支援する補正で、安定的な運営がなされている。住民への還元をお願いし、賛成する。

〔賛成〕 山田 立美  
4年度稲美町一般会計補正予算(第8号)は適正計上されており、個々の説明も理解できるものであった。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成12、反対1)

4年度  
後期高齢者医療  
特別会計補正予算  
(第3号)

〔反対〕 大路 恒  
後期高齢者医療制度は、75歳で年齢を区切り、国民の世代間の対立と分断を図るものだ。よって反対する。

〔賛成〕 関灘 真澄  
75歳以上の人が安心して医療を受け続けられるよう導入された制度で、決算見込みの補正予算のため賛成する。

〔賛成〕 山田 立美  
県の後期高齢者医療広域連合の運営による医療制度で、世代間や世代内格差を是正するものなので賛成する。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成11、反対2)

5年度予算審議

後期高齢者医療  
特別会計

〔反対〕 大路 恒  
後期高齢者医療制度は国民の世代間の対立と分断をおおる構図になっている。国庫負担を引き上げるべきだ。

〔賛成〕 関灘 真澄  
県全域の医療水準に対応した保険料で、後期高齢者が医療を安心して受け続けられる予算計上のため賛成する。

〔賛成〕 山田 立美  
県広域連合の運営による75歳以上の高齢者が加入する医療制度で、世代間や世代内格差を是正するものである。

〓賛成多数 可決〓  
(賛成10、反対3)

## 決議を国へ提出

### ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に向けた措置を求める決議

ロシアによるウクライナ侵略は、1年となる現在もやむことなく、戦火の拡大で子どもや女性を含む大勢の市民が犠牲となっている。

また、ロシアは核兵器の使用を辞さない構えを示すなど、核戦争のリスクは冷戦後の世界で最も高まっている。

さらに、ロシアによるウクライナ侵略の影響で食糧の供給不足やエネルギー価格の高騰、金融市場の混乱が引き起こされ、多くの国々に深刻な打撃を及ぼしている。

稲美町議会は、国際間の法秩序と対話による世界平和の実現を希求する。政府においては、G7広島サミットの議長国と、また、国連安保理の非常任理事国として、戦争の1日も早い終結のため、ロシアに対してウクライナへの武力行使を直ちに停止し、即時撤退することを求めるなど、平和への回復に向けた主導的な役割を果たすとともに、ウクライナへの更なる人道支援や復旧・復興のための支援に全力を尽くすことを強く要請する。

### 決議のゆくえ

可決しました  
○ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に向けた措置を求める決議

〓全会一致 可決〓

ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に

◎決議の提出先  
内閣総理大臣、内閣官房長官、総務大臣、

に向けた措置を求める決議案が、関灘真澄議員から提出されました。

外務大臣、経済産業大臣・ロシア経済分野協力担当大臣など



# 議案などの審議結果【1月臨時会・3月定例会】

## 賛否の分かれた議案

議案名	賛成	反対	議決結果	議決日	河田	関	山	大	樋	木	吉	辻	山	池	池	大	小	長
					田	灘	口	路	口	村	田	元	田	田	田	山	山	谷
4年度予算																		
一般会計補正予算（第7号）	12	1	可決	1/31	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（第8号）	12	1	可決	3/9	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	11	2	可決	3/9	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○
5年度予算																		
後期高齢者医療特別会計予算	10	3	可決	3/22	○	○	○	×	○	×	○	○	○	○	×	○	○	○

○印は賛成を、×印は反対を示しています。

※議長は採決に加わりませんので「-」で表示しています。ただし、賛成と反対が同数の場合には、議長が決めます。

## 全員が賛成した議案

議案名	議決日
▶放課後児童クラブの設置及び管理に関する条例の一部改正	1/31
▶地区計画区域内における建築物の制限に関する条例の一部改正 ▶行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例の一部改正 ▶特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 ▶固定資産評価審査委員会条例の一部改正 ▶子ども・子育て会議条例の一部改正 ▶国民健康保険条例の一部改正 ▶企業立地促進条例の一部改正 ▶議会の個人情報保護に関する条例の制定	3/22
4年度予算	
▶国民健康保険特別会計補正予算（第4号） ▶介護保険特別会計補正予算（第3号）	3/9
▶水道事業会計補正予算（第5号） ▶下水道事業会計補正予算（第3号）	
▶一般会計補正予算（第9号）	3/22
5年度予算	
▶一般会計予算 ▶国民健康保険特別会計予算 ▶介護保険特別会計予算	3/22
▶介護サービス特別会計予算 ▶水道事業会計予算 ▶下水道事業会計予算	
決議	
▶ロシアによるウクライナ侵略の早期終結に向けた措置を求める決議	3/9
その他	
▶町道の路線の廃止 ▶町道の路線の認定	3/9

## 議会を傍聴してみませんか

町議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。

この審議の様子を住民のみなさんに傍聴していただくための傍聴席を設けています。

明瞭な音声を聴きとることができるようにヘッドホンを設置しています。車いすに乗ったままでも傍聴席に着けるようリフトも設置しています。

要約筆記、手話通訳の必要な人は1週間前までにお問い合わせください。

議会がどのように運営されているか、ぜひこの機会に傍聴してみませんか。

※状況によっては制限させていただく可能性があります。

### 次回の定例会の日程(予定)

と き	予定されている主な内容
6月 2日(金) 9:30～	議案の提案理由の説明
6月14日(水) 9:30～	一般質問
6月15日(木) 9:30～	一般質問
6月19日(月) 9:30～	議案に対する質疑・討論・表決

1階ロビーのATM前に設置したモニターでも議会の様子を生中継でご覧いただけます。

また、一般質問の録画放送を本会議終了後に行います。

### 【問合先】

議会事務局 ☎492-9147(直通)

## 議会映像をインターネットで配信しています

議会開催時の生中継と録画放送が、インターネットを利用してパソコンやスマートフォンなどで視聴できます。

詳しくは、町ホームページの「稲美町議会」「議会映像インターネット配信」をご覧ください。



まちづくりをどうする

ここが聞きたい!!



※登壇順（質問順）に掲載しています。

質問者	掲載ページ	質問事項
池田 博美	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①環境に配慮したまちづくりを</li> <li>🎤 ②マイナンバーカード申請促進を</li> <li>🎤 ③園児受け入れ態勢は ④知的障がい者が安心して暮らせる町に</li> </ul>
山田 立美	14	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①放置竹林の竹害対応を問う</li> <li>🎤 ②知的障がい者の短期入所（ショートステイ）について</li> <li>🎤 ③水道事業の経営戦略を問う</li> </ul>
木村 圭二	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①町長の基本姿勢を問う 🎤 ②公立幼稚園の認定こども園化で待機児童解消・子育て支援を</li> <li>🎤 ③親子方式で幼稚園給食の実施を ④学校給食費完全無償化を目標に第2子以降 第3子以降の無償化を</li> <li>🎤 ⑤緊急時に重度障がい者の短期入所を ⑥消防団の報酬を問う</li> </ul>
山口 守	15	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①「書かない窓口」の導入を</li> <li>②自治体マイナポイントの導入を 🎤 ③基金の運用は確実かつ効率的に</li> <li>🎤 ④LPガス料金の負担軽減策は ⑤緊急時の障がい者受け入れ施設の設置は</li> </ul>
河田 公利助	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>①行政のデジタル化に関して</li> <li>🎤 ②ごみステーションの管理について</li> <li>🎤 ③特殊詐欺と訪問販売や定期購入トラブルへの対策は</li> </ul>
樋口 瑞佳	16	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①障がい者の地域での暮らしの実現 🎤 ②パートナーシップ・ファミリーシップ制度導入を</li> <li>🎤 ③子ども食堂の運営費補助 担い手の発掘を</li> <li>④公共施設にある「いなみっこステーション」全てにおむつ用のごみ箱設置を</li> </ul>
池田 いつ子	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①ヤングケアラーに必要な支援を</li> <li>②パートナーシップ・ファミリーシップ制度導入を</li> </ul>
関瀬 真澄	17	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①町長からの情報発信を問う ②公共施設のトイレに緊急通報装置の設置は</li> <li>🎤 ③中学校部活動の地域移行について 🎤 ④障害者総合支援法について</li> <li>🎤 ⑤子育て交流施設「いなみっこ広場」の利用についてを問う</li> </ul>
長谷川 和重	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①住民のスポーツ施設の利用について問う</li> <li>🎤 ②幼稚園児 小学生 中学生が安全に登下校できる道路環境対策について問う 🎤 ③街灯・防犯灯の増設について問う</li> <li>④オンリーワンの人づくり・まちづくりにふるさと納税の活用について問う</li> </ul>
吉田 剛	18	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①eスポーツの推進を</li> <li>🎤 ②公共施設の利用について</li> <li>🎤 ③高騰する電気料金に支援策を</li> </ul>
辻元 誠志	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①施政方針の中で 1.オンリーワンの人づくり 2.ナンバーワンの町づくりについて</li> <li>②シニアクラブの見直しについて</li> </ul>
大路 恒	19	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①「あんしんボタン」の運用状況は</li> <li>🎤 ②補聴器購入の助成の現状は</li> </ul>
小山 裕美	20	<ul style="list-style-type: none"> <li>🎤 ①いじめ問題や不登校の児童生徒への向き合い方</li> <li>🎤 ②飼い主がいない猫に対する取り組み・TNR活動への支援を</li> <li>🎤 ③高騰を続ける電気代に家庭支援を</li> </ul>

🎤のある質問事項を掲載しています。



み 博 ひろ だ 池 田 い

# 天満東幼稚園で3歳児受け入れを

## 【教育政策部長】協議検討していく

地球温暖化防止と脱炭素社会への転換は、次世代へ引き継ぐ私たちの課題である。当町

**環境に配慮したまちづくりを**

教育政策部長 保護者のニーズや利用状況を踏まえて「幼稚園教育計画策定事業」の中で協議、検討していく。

天満南幼稚園の3歳児20人のうち16人は、天満東幼稚園に進級した。天満東校区の住宅増で、天満東幼稚園の3歳児受け入れが必要では。



コマまわしを楽しむ園児（天満東幼稚園）

健康福祉部長 住民課窓口での無料の写真撮影や出張窓口など、取得促進を図っている。

**マイナンバーカード申請促進を**

住宅用太陽光発電設置補助に加え、住宅用蓄電池システム補助の開始、公共施設照明のLED化など、脱炭素の取り組みを進める。

の取り組みは。経済環境部長 2050年カーボンニュートラルを実現するため「ゼロカーボンシティ宣言」を表明した。

(注1) カーボンニュートラル  
二酸化炭素などの温室効果ガスの人為的な発生源による排出量と、森林等による吸収量を均衡させること  
(注2) ゼロカーボンシティ  
2050年までに、二酸化炭素（温室効果ガス）の実質排出量ゼロを目指す旨を表明した地方自治体のこと

一般質問

# 放置竹林の竹害に対する対応は

## 【経済環境部長】所有者に行っていたけだきたい



やまだ たみ 山田 立美

町内竹林の管理、地権者や境界問題はどのようになっているのか。

経済環境部長 竹林の多くは個人所有であるため、維持管理や境界の明確化は所有者にお願いしたい。他の敷地に侵入するなどの竹害が発生した場合は、改

善するよう所有者へ通知している。重度知的障がい者に対する短期入所（ショートステイ）の対応は。

健康福祉部長 町内に短期入所施設は2カ所あるが、定員を超える利用できないこともある。施設不足や、重

度障がい者の受け入れ体制等の課題はあるが、充足に向けて取り組みたい。

水道事業の統廃合と広域化の取り組みは。

地域整備部長 東播二市二町で連携の可能性を協議している。更新

工事に対応できる技術職員が少ないので、町づくり技術センターからの支援も考えている。

水道料金改定は。

地域整備部長 現在、上下水道事業運営委員会と協議を行っている。



民家に迫る竹林

# 重度障がい者の短期入所を

健康福祉部長

検討したい



木村 圭二

大池まつりの実施を

重度障がい者の家族が病気などの時、短期入所を利用したくてもできない。公費でベッドを確保したらどうか。

健康福祉部長 空きベ

ッドを置いておくのは難しい問題だが、今後検討したい。

大池まつり、ふれあいまつりを廃止する方針だ。住民の皆さんが楽しみにしてきた事業であり、実施すべきだ。

町長 実行委員会など

の協力で実施してきたが、経費や安全面で課題があり、これまでとは違う形で実施したい。

公立幼稚園を認定子ども園にして、幼稚園の存続と待機児童解消を図るべきだ。

教育政策部長 認定こ

ども園化は現在考えていないが、クラスの規模、保護者のニーズ、幼稚園の在り方などを協議会で検討したい。

学校で調理した給食

を幼稚園で提供する、親子方式の幼稚園給食を実施すべきだ。

教育政策部長 いろいろ

な課題があり、協議会で協議、検討したい。



天満東幼稚園の園児のみなさん (預かり保育)

# 「書かない窓口」の導入を

健康福祉部長 調査研究していく



やまぐち まもる  
山口 守

住民が申請書に記入することなく住民票などの交付が1カ所ですぐ受けられる「書かない窓口」の導入は。

健康福祉部長 現在、

国が自治体における「書かない窓口」のシステム導入に向けた取り組みを検討中であり、国及び県内市町などの動向や経費等も考慮し、調査研究していく。

基金の効率的な運用

本町の基金73億円は、定期預金で保管されている。近年の超低金利と物価上昇により、相

対的に基金の価値が低下している。基金の保管・運用を、国債や地方債などに回すことを検討してみても。

会計管理者 運用可能

な基金残高を見込む必要があることや、債券について十分研究すべきことなどから、今後の検討課題である。

LPガス料金の負担軽減策は

副町長 現在のところ負担軽減策を実施する予定はないが、国や近隣市町の動向を注視していきたい。



各種申請書を「書かない窓口」に

# ごみステーションの利用権利は

## 経済環境部長 決められたルールの順守が必要



かわuchi たかひろ  
**河田 公利助**

神戸市で非自治会員が、ごみステーションを利用できるか裁判になっているが当町は。

**経済環境部長** それぞれの自治会のルールで維持管理が行われているので、ルールを順守して頂く必要がある。

加古川市のように指

定ごみ袋の導入は。

**経済環境部長** 新たな住民負担を伴うことから、現在のところ予定はない。

**町内で特殊詐欺や悪質販売が増えている**

町内でも特殊詐欺が増え対処できないが。

**経済環境部長** 特殊詐欺が疑われる場合は、速やかに警察に通報し町広報やホームページなどで注意喚起を行う。

悪質な訪問販売や、ソーシャルメディア（SNS）等を使って、一回だけの購入のつもりが、強制的に定期購入させられるトラブルも増えている。

**経済環境部長** 稲美町消費生活センターに訪問販売や定期購入に関する相談があった場合は、内容をお聞きし対応している。

# パートナーシップ制度の導入を

## 町長 前向きに検討していく



ひしぐち みずか  
**樋口 瑞佳**



あらゆる面で細やかな配慮がされたインクルーシブな稲美町に！

近隣市町では注<sup>①</sup>パートナーシップ・ファミリーシップ制度を導入している。人権、差別問題にも関わるものだと思うが、当町の考えは。

**町長** 互いを認め合う社会の実現と差別や偏見のない地域社会構築に向けた制度導入を前向きに検討していく。

**障がい者の地域での暮らしの実現を**

重度知的障がい者が入居できるグループホームや緊急時の対応は。

**健康福祉部長** 対応可能な施設が必要だと考

(注) パートナーシップ・ファミリーシップ制度  
戸籍上の性別を問わず、互いを人生のパートナーまたは家族として尊重し、継続的に協力し合う「パートナーシップ関係」「ファミリーシップ関係」であることを表明した2人が自治体に届け出をし、自治体はその届出を受理したことを公に証明する制度

えているが、町内の施設数は少なく、受け入れ体制は十分でない。今後も、サービス事業所には、重度知的障がい者が利用できる施設の整備を求めていく。

**子ども食堂に補助を**

**健康福祉部長** 現在、町補助金の交付は考えていないが、立ち上げや継続的な運営に資する県の補助制度の紹介、町社会福祉協議会と連携した食材の提供や担い手となるボランティアの紹介等の支援をしていく。



ごみステーションの利用権利が問われている





池田 イツ子

# ヤングケアラーに必要な支援を

教育政策部長 学校等で継続して注視している

ヤングケアラーの実態把握はできているか。子どもたちに一番近い存在の担任の先生が実態に気づき、県の支援事業等につなげていけないか。

ソシヤルワーカーを配置し、児童生徒に応じた支援を行っている。ヤングケアラーの相談窓口を設置し、町と県が情報を共有した適切な支援を。

健康福祉部長 現在の相談窓口は、原因が生活困窮の場合は地域福祉課、障がい者の介護の場合は地域福祉課や障がい者基幹相談支援センター、高齢者介護の場合は地域包括支援センターなど、関係各課で情報を共有し、対応の連携を図っている。

栄養バランスを配慮した食事を無料で届けます。

家事負担軽減  
ニーズ把握も  
配食サービス開始  
兵庫県ホームページから抜粋

(注) ヤングケアラー  
本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話などを日常的に行っている子どものこと

## 一般質問



地域移行に向けて (稲美北中学校女子バスケットボール部のみなさん)

町ホームページに「町長の部屋」等コンテンツを作り、分かりやすい情報発信を。

町長 情報発信の仕方等今後検討する。

町長 様々な意見をしっかりと鑑みて、町としてできることを、保護者の皆さんや事業所と進めていく。



町長 今後検討する

関 瀬 真 澄

# 町長の情報発信を分かりやすく

子育て交流施設を問う 「いなみつこ広場」の利用ルールが非常に厳しいと聞かす。

町長 様々な意見をしっかりと鑑みて、町としてできることを、保護者の皆さんや事業所と進めていく。

重度知的障がい者は 将来地域での自立した生活に切実な不安が大きい。全面的に行政が考えていくべきだ。



はせがわ かずしげ  
長 谷川 和 重

# 施設利用に予約システム導入を

生涯学習担当部長 6年4月からの実施を目指す

スポーツ施設予約システムの導入を。また、施設利用は、当町の住民を優先すべきだ。

**生涯学習担当部長** 現在、体育センター窓口で希望日の1カ月前から先着順で受け付けを行っている。5年度中に予約システムを導入予定で、6年4月から実施を目指す。利用方法を検討していきたい。

子どもたちの安全のため防犯カメラ設置を。

**経済環境部長** 5年度に設置候補場所の検討や機種選定等の調査を行う予定。6年度以降に、町内全域に町管理の防犯カメラの設置を行う。

**生涯学習担当部長** 現道工事の早期着工を。

**地域整備部長** 母里小学校から高蘭寺前交差点までの区間の歩道整備は、6年度完了を目指す。引き続き、高蘭寺前交差点以北の歩道整備を検討していく。



草谷学校線の危険な登校状況 (さくらの森交差点)

街灯・防犯灯の改善、対応策は。

**経済環境部長** 設置基準を見直し、計画的に増設を行っている。引き続き増設していく。

現在注目されているeスポーツは、電子機器を用いてゲームで対戦するスポーツである。当町の見解は。

**生涯学習担当部長** スポーツとは異なるが、小学生から高齢者まで世代を問わず対戦を楽しめるスポーツである



よしだ つよし  
吉田 剛

## eスポーツの研究と推進を

生涯学習担当部長 様々な効果を検証し調査研究する

と考える。

競技だけでなく、不登校や引きこもりの子どもたちへの支援として、また、認知症予防にも効果が期待できる。これらを踏まえ調査研究し支援を行えないか。

効果及び国の動向等について注視し、研究していきたい。

利用条件の緩和や利用料の見直しなど、各公共施設の有効活用に向けた取り組みを。

**町長** 公共施設の利用については、時代の変化とともに守っていくべきもの、変えたほうがいい場合もある。今後は住民の声をしっかりと聞き、他市町の状況や事例等を注視しながら施設の在り方について研究していきたい。



広めようeスポーツ

一般質問

# オンラインワン育成のための施設を

町長 公平性の観点から議論していく



辻元 誠志

オンラインワンの人づくりをするため、まずチーム専用グラウンドの整備が必要であると思うが、考えは。

「当町の子どもたちが、スポーツ性を身につけるためにも施設は必要では。」

生涯学習担当部長 特定のチームに対しグラウンド等スポーツ施設を整備することに、町は関与できない。

町長 個人や特定の団体を区別するのは、公平性の面で問題もあるため今後議論していく。



グラウンドで練習する子ども

(注) ゼロカーボンシティ  
2050年までに、二酸化炭素（温室効果ガス）の実質排出量ゼロを目指す旨を表明した地方自治体のこと

自治会集会所等に太陽光発電を設置しては

炭素排出量ゼロのまににするため、住宅用太陽光発電システム等の設置補助制度が設けられている。電気料金が高騰しているため、自治会集会所等にも設置してはどうか。

経済環境部長 当町も

「ゼロカーボンシティ宣言」を表明した。住宅用の太陽光発電、蓄電池設置システム補助等の取り組みを進める予定はあるが、自治会集会所等への設置は考えていない。

## あんしんボタンの利用対象は

健康福祉部長 119番通報が困難な世帯が対象



おお じろ ひさし  
大 路 恒

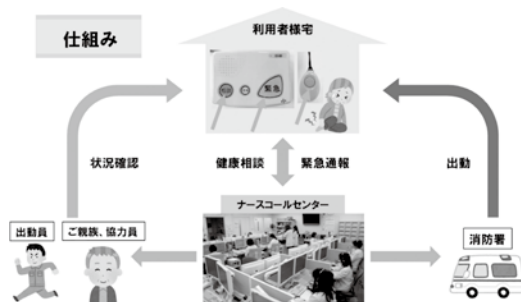
あんしんボタン（緊急通報システム）は、65歳以上の一人暮らし高齢者世帯や、要介護3から5の認定を受けた高齢者世帯のほか、その他特に認められる場合はあるのか。

健康福祉部長 同居人が疾病や心身の障がいにより、119番通報

することが困難な場合は対象としている。現在の利用状況は。

健康福祉部長 5年2月末時点の設置台数は102台である。

利用申請に対する利用決定の状況は。



あんしんボタンのシステム

健康福祉部長 対象者や民生委員から事前に相談を受け、対象となる場合に申請いただいているため、全ての申請について、利用を決定している。

高齢者の補聴器購入助成の現状は

助成の申請数と制度の周知方法は。

健康福祉部長 5年2月末時点の申請数は32件。町広報やホームページの掲載、シニアクラブ総会時や医療機関等にリーフレットを配布し周知している。



こやま ゆうみ  
小山 裕美

# いじめによる不登校対策は

【教育政策部長】各学校の事例に応じ対応する

文科省の調査によると、いじめ認知件数は増加している。当町の小中学校の件数は。

**教育政策部長** 5年1月末現在で、小学校17件、中学校6件である。心理的ストレスによる起立性調節障害で学校に行けない場合は。

**教育政策部長** 全教職員で病気の正しい理解を共有し、体調に合わせた登校等で柔軟に対応している。

児童生徒や保護者が気軽に相談でき、安心できる場所づくりを。

**教育政策部長** 支援の



安心できる場所づくりを

(注) TNR  
捕獲 (Trap)、不妊手術 (Neuter)、地域に戻す (Return) の頭文字を取った略語。飼い主がいない猫の出産をなくし、一代限りの命を全うさせながら数を減らすための地域猫活動の1つ。

充実を図っていききたい。

**猫のTNR活動支援を望む声への対応**

地域猫対策に取り組み自治体が増えている。当町もどうぶつ基金を活用した支援はどうか。

**経済環境部長** 地域に猫を戻すと糞尿などの問題は解決せず住民の理解が得られないため、町での実施は難しい。

**物価高騰対策を**

全戸に電気代補助を。

**副町長** 現在予定はないが、近隣市町の動向を注視していきたい。

一般質問

## 議員研修会

研修会報告

## コミュニケーションの秘訣を学ぶ

3月23日、FPM代表の三好美穂子氏による研修が行われました。

「結論から先に話す」「事実やデータを伝える」「一般論やルールを話す」ことが重要だと教わりました。今後の議員活動に有意義な講演でした。



効果的な伝え方を実践する議員

## タブレット操作を体験



タブレット操作を体験する議員

3月24日、タブレット研修が行われ、タブレットの操作を初めて体験しました。

タブレットには抵抗がありました。実際に操作してみると、思ったよりも利便性があった。

また、ペーパーレス化の実現など、タブレット導入による多くのメリットを実感しました。



熱心に研修を受ける広報委員

## 議会広報の

# ステップアップを目指して

## 町村議会広報クリニック

2月14日に、全国町村議員会館で開かれた広報クリニックに参加しました。議会広報サイポーターの芳野政明よしの まさあき氏から「議会広報の編集と基本」と題した講演とクリニックが行われました。

講演では、読者の心をつかむ見出しや写真、余白を活用したレイアウトなど、編集のポイントを教わりました。

クリニックで当町の議会だよりは、委員会報告の具体的で的確なタイトルや用語解説の配慮など、全体的に高い評価を得ました。

また、「住民参加の企画を拡大しては」などのアドバイスをいただき、今後の編集の参考と励みになりました。

## 広報常任委員会視察レポート

### 7回の編集委員会で 質の高い紙面づくり

東京都 みずほまち 瑞穂町

瑞穂町の議会だよりは全ページカラーで、一号の発行につき編集委員会を7回開いています。

また、冒頭の住民参加の企画コーナーは、斬新さが際立っています。

編集作業にはタブレット端末を導入し、委員全員が意欲的に質の高い紙面づくりに取り組んでおられます。



活発に意見交換をする両町の委員

そのほか、住民参加ページの拡充、写真の

掲載基準、一般質問原稿の作成手順等について両町議員が活発な意見交換も行いました。今後、当町よりレベルアップした議会だよりにつなげていくための有意義な時間を過ごすことができました。

(2月15日)

## 地方議会人2月号に掲載されました！

### 議会だよりいなみ 164号



「議会だより いなみ 164号」が、地方議会人2月号に掲載されました。

的確な見出しや、余白を生かした読みやすい書式、一般質問の見出しの文字数を15字以内に制限してインパクトを与えていることなどに対し、高い評価をいただきました。



# 母里・天満東小学校

## エレベーター設置工事進む



母里小学校のエレベーター設置工事を現地調査

母里・天満東小学校のエレベーター設置工事は、5年3月中旬の完成を予定している。車椅子の児童以外に、けがをした場合も使用できるのか。

母里・天満東小学校のエレベーター設置工事は、5年3月中旬の完成を予定している。

車椅子の児童以外に、けがをした場合も使用できるのか。

予定している。

予定している。

### 町史編さんに着手

発行から40年以上が経過した稲美町史の新たな編さんに向け、4年度から寺社や祭事などでの地元調査を実施している。

加古、母里、天満地区の「地域編」、全地域・全分野の総合的な歴史を網羅する「通史編」、編さんに使用した文献・遺物を編集する「史料編」を刊行する。

写真や文献の収集方法は、古文書や写真など

の資料や情報提供は、広報や自治会を通じて住民の皆さんにお願いしている。

販売方法は、3地区の地域編と通史編、史料編を合わせた5冊のセット販売及び地域編の単品販売を予定している。

### 障がい福祉サービス等利用状況

障がい福祉サービスは、障がいを持つ人の能力や適正に応じ、自立した日常生活や社会生活を営むことを目的として支給している。

知的障害者の保護者との意見交換会で、緊急時の短期入所は定員超えのため利用を断られたと聞いた。今後

の対応は、近隣市町の施設も利用できるが、町内の短期入所施設は2カ所である。利用者には、緊急時の利用に備え、体験入所を勧めている。そのため、町内の短期入所施設に体験入所の受け入れを依頼し、部屋を確保していただく。

今後もサービス事業所に、短期入所のニーズを訴えていく。

「あいのりいなみ」の運行状況など。

### その他調査事項

（2月3日・7日開催）

委員 長 樋口 瑞佳

副委員 長 山口 守

委員 関灘 真澄

木村 圭二

池田 博美

池田 いつ子

大山 和明

委員 長 樋口 瑞佳

副委員 長 山口 守

委員 関灘 真澄

木村 圭二

池田 博美

池田 いつ子

大山 和明

委員 長 樋口 瑞佳

副委員 長 山口 守



昭和57（1982）年に発行された「稲美町史」

総務福祉文教  
委員会報告

## 生活産業建設 委員会報告

委員長 小山 裕美  
副委員長 吉田 剛  
委員 河田公利助  
〃 大路 恒  
〃 辻元 誠志  
〃 山田 立美  
〃 長谷川和重



国岡公会堂の防犯カメラ

# 安全安心のため 防犯カメラの設置場所を拡大

犯罪防止の目的で、県の補助金を活用して自治会等の地域団体が設置した防犯カメラは、4年度末に115台となる見込み。

更に、町が管理する新たな防犯カメラの設置に向け、5年度に調査を行い、6年度に町内全域に約100台を設置する。

**問** 町がこれまでに設置したカメラの台数は。  
**答** 公共施設に40台設置している。

**問** カメラの設置場所は、住民の声を反映させて決めるべきでは。  
**答** 設置場所は、警察と協議しながら検討する。設置を望まない人もおられるため、自治会にも相談したうえで設置を進めていきたい。

**問** 防犯カメラを設置することによる費用対効果は。  
**答** 先進自治体では犯罪件数が減少しており、犯罪抑止効果はあると思われる。

**問** 候補地の現地確認を行い、現在のところ7カ所程度の公有地を考えている。  
**問** 仮置場は、避難場所も兼ねているのか。  
**答** 7カ所のうち4カ

### 災害廃棄物処理計画の策定

地震や水害等により発生する廃棄物や避難所のごみ及びし尿などの災害廃棄物の処理計画を策定中。

策定後は、排出方法や分別方法などを、町広報やホームページなどで周知し、平時から災害廃棄物への理解の促進を図る。

**問** 災害廃棄物の仮置場の検討は。  
**答** 候補地の現地確認

**問** 候補地の現地確認を行い、現在のところ7カ所程度の公有地を考えている。  
**問** 仮置場は、避難場所も兼ねているのか。  
**答** 7カ所のうち4カ



豪雨災害による災害廃棄物  
【令和4年8月 新潟県関川村】  
(環境省ホームページから抜粋)

所が緊急避難場所に指定されているが、最終的には、被害状況に応じて使い分けていく。

### 4年度主要事業の進み具合

地籍調査、町道等の維持補修、公園施設長寿命化対策、上下水道事業などを進めている。

**「地籍調査」**  
**問** 蛸草地区の地籍調査が完了すると、町内全域でどのくらい完了したことになるのか。  
**答** 約93%が完了する。

### その他報告事項

旧加古村役場跡周辺地区計画変更の進捗状況など。

(2月10日開催)

# 言とひと



井上 三郎さん  
（金守）

農業を通し季節と田園風景の移り変わりに感じ、地域の皆様にお世話になりながら受け継いで四十年、農業に生きがいを感じています。私自身あと何年耕

## 「受け継がれる農業」

せるか不安はありますが、多種多様な農機を利用し、田畑では様々な作物が栽培されています。マーケティングも変わってきました。また、スマート農業に従事する若者が少しずつ増えているように思うので、応援しつつ共に活気ある農業に期待しています。



「バドミントン協会」の練習に参加のみなさん

初心者から上級者までバドミントンが好きな人が参加し、楽しむことをモットーに活動しています。バドミントン教室の開催、初心者大会、ジュニア選手対象大会、中学生大会などを開催し、稲美町周辺地域の競技人口増加につながるように活動しています。バドミントン協会

どのような活動をしていますか



が金曜日、若者中心の社会人チーム「ZERR

オー零」が日曜日に練習しています。稲美町バドミントン

協会主催で、初心者から全国大会出場レベルまでの大会を年6回開催しています。ホームページで活動状況を掲示しています。

バドミントン協会として望むことは何ですか

大会基準を満たす体育施設が、町内に増えることを望んでいます。

# 議会インタビュー 131 体育協会「バドミントン協会」を訪ねて

町に望むことはどんなことですか

いなみ野体育センターにエアコンを設置してほしいです。また、稲美町出身で、バドミントン国際大会で3連続優勝するなど、現在も活躍されている選手もいます。全国レベルで活躍している選手など、優秀な選手のサポートを望みます。

議会だよりは読んでいますか

読んでいます。町の方針などがよく分かります。

## 後記

中山町長就任後、初めての当初予算が提案されました。新規事業は皆さんの期待に沿っているでしょうか。

「議会だより」164号が「地方議会人」2月号で「読みやすい」と評価を受けました。お読みになった感想をお聞かせください。

(木村 圭二)

### 広報常任委員会

- |      |        |
|------|--------|
| 委員長  | 池田 博美  |
| 副委員長 | 長谷川 和重 |
| 委員   | 山口 守   |
| 委員   | 大 恒    |
| 委員   | 木村 圭二  |
| 委員   | 山田 立美  |



稲美町バドミントン協会	
会長	藤本 隆さん
会員	・男性 9人
	・女性 4人
	合計 13人

